

経営比較分析表（令和元年度決算）

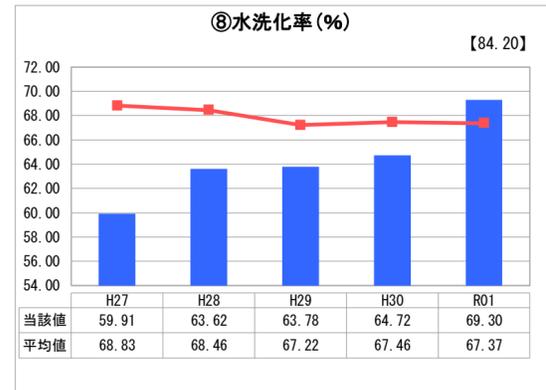
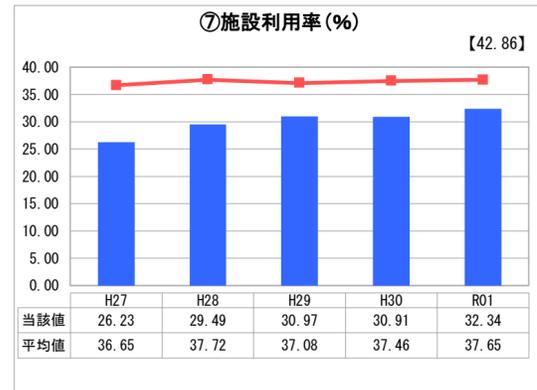
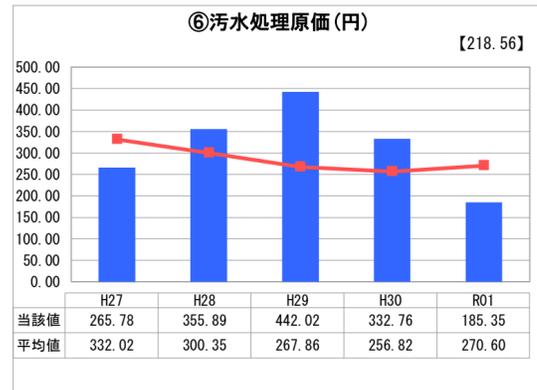
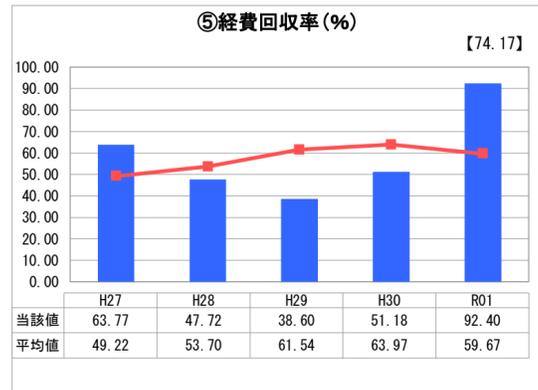
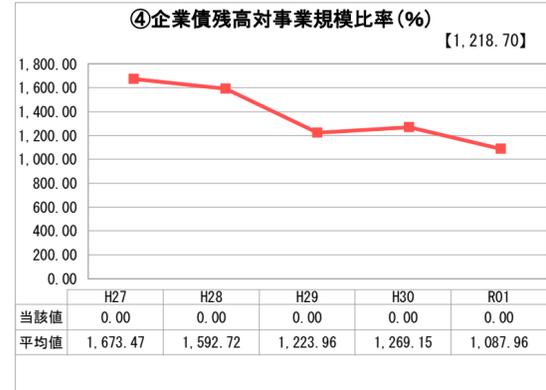
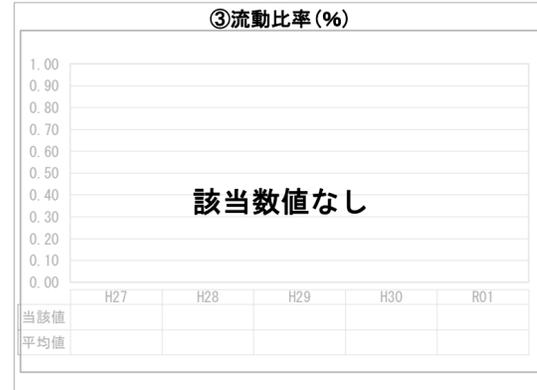
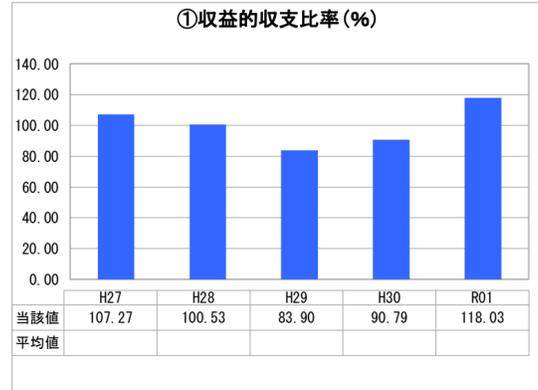
長崎県 西海市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	11.44	100.00	3,257

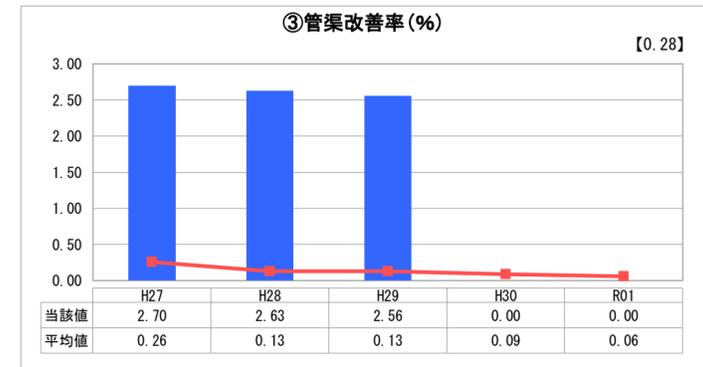
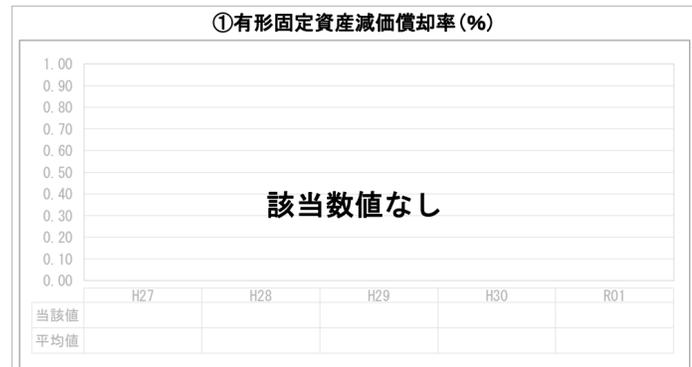
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
27,463	241.60	113.67
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,127	1.11	2,817.12

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和元年度決算は、令和2年4月からの地方公営企業法一部適用に伴い、同年3月31日で打切決算となっています。

収益的収支比率及び経費回収率の上昇と汚水処理原価が減少した要因は、公営企業法適用に伴う打切決算の影響で支出が減少したためです。なお、汚水処理原価の減少は、供用開始区域の拡張による水洗化人口の増加に伴い、有収水量が伸びていることも一因として挙げられます。

2. 老朽化の状況について

比較的新しい施設ですが、計画的かつ予防的な修繕を実施し、トータルコストの削減・平準化に努めながら、施設の長寿命化を図る必要があります。

全体総括

当事業は、令和8年度概成に向けて計画区域内の管渠整備を進めています。管渠の延伸により今後は接続世帯の増加が見込まれるものの、水洗化率は60%台です。引き続き未接続者に対する接続の普及促進を図り、料金収入の増収に取り組むとともに、経費削減と効率的な経営が必要です。

また、令和2年度から地方公営企業法を適用しており、財務諸表の作成を通じて自らの経営・資産等を正確に把握し適切な事業運営に努めます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。